
あれから15年...いま何を思うのか...

リオレイア

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

あれから15年…いま何を思うのか…

【Nコード】

N4571J

【作者名】

リオレイア

【あらすじ】

阪神淡路大震災から15年…

その災害を忘れない…

そんな気持ちを含めて書きました。

(前書き)

当時僕は四国にいたのですが、まだ1ヶ月で全く覚えていません。五歳位の際にドキュメンタリーで見た長田の火災が印象的だったのが震災を知ったきっかけです。震災で亡くなった方々へ、

どうぞ安らかにお眠り下さい。

1995年1月17日午前5時46分52秒：

その瞬間大地が震え、電磁波が朝の神戸を映した。

そして僅か数秒間の間に大勢の命の火が消え、大勢が怪我をした。

初めて電気が通り、マンションに蛍光灯の灯りが灯った瞬間、拍手が、歓声が上がった。

そんな大災害から15年たった今、神戸の街は所々に爪跡を残しながらも復興している。

やがては震災の火やメモリアルパークを残して完全に復興する日がくるだろう。

だが忘れてはならない。地震は神戸だけではない、首都東京でも、大阪でも起こり得る物だと言っことを…

そして起きてしまったならば、あの時の神戸の様に人々が助け合っって復興を目指して欲しい。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4571j/>

あれから15年...いま何を思うのか...

2010年10月10日05時05分発行